

2014 年度第 1 回研修委員会議事録

- 日 時 : 2014 年 4 月 22 日 (火) 14:00~17:30
会 場 : 明治大学駿河台キャンパス 中央図書館 1 階 図書館資料室
出席者 : 伊能秀明 (明治大学)・鈴木努 (早稲田大学) 植苗翔 (中央大学)・酒見佳世 (慶應義塾大学)・粕川悠介 (成城大学)・山田雅子 (慶應義塾大学)・恒次知美 (専修大学)
欠 席 者 : 金万智昭 (専修大学)
議 長 : 伊能秀明 (委員長)
記 録 : 恒次知美 (専修大学)
配布資料 : ① 2013 年度第 10 回研修委員会議事録
② 2014 年度研修会テーマ案 (各自持参)
(1) 金万, (2) 恒次, (3) 鈴木, (4) 植苗, (5) 山田, (6) 粕川, (7) 酒見, (8) 伊能
③ 早稲田大学国際会議場利用申込書 兼 決定通知書
④ 最近 15 年間 研修会の実施状況
⑤ 研修委員会メモ・振り返り (要旨)
⑥ 2014 年度 研修委員会開催スケジュール案

議 事

1. 2014 年度研修会について

1.1. 開催日時および会場について

鈴木委員より資料③に基づき、開催日時および会場についての報告がされた。

開催日時 : 2014 年 10 月 29 日 (水) ~ 10 月 30 日 (木)

開催場所 : 早稲田大学国際会議場 3 階

第一会議室、第二会議室、第三会議室、市島記念会議室

会場は 1 フロアを借りきるために 3 階にある全 4 室を押さえた。これはロビー等を利用し、受付やポスター展示等を実施するためでもある。

会議室の机は可動で、会場費がかかること、2 ヶ月前までであればキャンセル可能ということが報告された。

事務局より懇親会会場について確認があり、人数、予算、時間が決定すれば、学内外にある大隈タワーやリーガルロイヤルホテルでの対応が可能という回答があった。また、国際会議場で飲食できるため、軽食やサンドイッチのケータリングも可能である。

山田委員より日程が図書館総合展 (11 月 5 日~7 日) に近接したことや全国図書館大会東京大会 (10 月 31 日・11 月 1 日) の開催がどの程度影響するかについて留意したいとの意見があった。

1.2. 研修会テーマ案について

伊能委員長より直近のテーマと参加者数、昨年度委員長からの引継ぎについて、資料④⑤に基づき説明があった後、各委員が持参したテーマについて資料②に基づき説明があった。

- (1) 大学図書館における学修環境充実とは？
大学図書館における ICT とは？
大学図書館のサービスとは？ —— あなたが欲しい図書館サービス ——
- (2) 新しい図書館案内
- (3) 図書館職員と他部署職員との協働（他 5 件）
- (4) 大委託時代の図書館マネジメント、自分マネジメント
図書館員とステークホルダーたち
- (5) 和装本を学ぶ
利用者ニーズを把握する
- (6) 大学図書館における「アドボカシー」（仮）
新しい学びの場（図書館を）考える（仮）
- (7) 図書館展示
- (8) 教育支援、学修支援の最前線 —— 大学図書館は変わるか ——
ドキュメンタリー映画「疎開した 40 万冊の図書」（文部科学省選定）上映会

山田委員より実習形式やワークショップを行う際の依頼先候補について説明があった。研修内容については、実習が望ましいという意見や、講演のみで構成した研修会がよいなど様々な意見があるため、テーマが決定してから選択することとした。

各委員の意見を集約した結果、下記の 2 つの案を持ち帰り各自検討することとした。

- (1) 図書館員とステークホルダーたち
他部署との連携や雇用形態についてなど、他の案を織り交ぜた形で検討する。
- (2) 図書館展示
事例報告と実習形式などの検討を行う。各大学でできる身近な展示のテーマなど、参加者が成果を持ち帰れるようなものを検討する。

2. その他

2.1. 今後の研修委員会の日程について
資料⑥に基づき、会場校が下記の通り決定した。

- 第二回[2014 年 5 月] 成城大学
- 第三回[2014 年 6 月] 中央大学（八王子）
- 第四回[2014 年 7 月] 慶應義塾大学（日吉）
- 第五回[2014 年 9 月] 早稲田大学（会場校）
- 第六回[2014 年 10 月] 早稲田大学（会場校）
- 第七回[2014 年 11 月] 成城大学
- 第八回[2015 年 3 月] 専修大学

事務局より研修会開催までの日程が例年より短いため、早めにテーマや講師候補を決めたほうが良いこと、そのために ML を活用することなどが提案され了承された。

2.2. 次回研修委員会の日程について
今回は成城大学で 5 月 26 日、27 日のどちらかで開催予定。詳細は別途事務局よりメールで調整することとした。

以 上